

第13回 全国中学生創造ものづくり教育フェア 長野県内の取組みについて

事務局フェア担当 小須田広利（長野県小諸養護学校）

本年度も、木工チャレンジコンテストの地区大会をかわきりに創造ものづくり教育フェアが始まりました。まだまだ間に合う種目もありますので、積極的に参加して下さい。

1 競技会の内容

①創造アイデアロボットコンテスト ※各校何チームでも予選に出場可能

○授業内部門

- ・競技時間1分以内に、互いのコート上にばらまかれた紙アイテムを相手コートに送り合う。競技終了時に相手のコート内（ロボット内も含む）にアイテムの多く送った方が勝ち。

○応用部門

- ・150秒以内に、高さの違う7つのゴールに、バドミントンのシャトルを運び込む。置いた数が多い方が、そのゴールを獲得。最終的に獲得ゴールが多い方の勝ちとなる。

○映像作品部門

- ・ダンスや機能など、オリジナルロボットのパフォーマンスをビデオにする。

②木工チャレンジコンテスト【アイデア部門】 ※各校1名参加可能 9月30日までに送付

- ・身の回りの物を整理収納する作品を構想する。
- ・技術・家庭科技術分野「材料と加工に関する技術」の授業内で設計・製作することを目安とする。
- ・主な材料は長さ900～1800、幅120～220、厚さ12～15の木材1～4枚。

③木工チャレンジコンテスト【製作部門】 ※各県1名参加可能（地区大会終わりました）

- ・学習机の上の書籍や文具類を整理収納できる作品を構想する。
- ・4時間内に板材を加工していく競技。
- ・長さ900、幅200、厚さ15の木材あるいは集成材板2枚および長さ450、幅450、厚さ4の合板1枚を使用する。使用する木材及び木質材料の樹種は自由とする。
- ・作品の大きさは3辺の合計長さが1600以内とする。
- ・さしがねによるけがき、両刃のこぎりによる切断、平かんによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、直角定規による検査、紙やすりによる仕上げ作業を含むこと。

④「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール ※県大会へのエントリー受付中

- ・ミシンなどを使用して3時間30分以内にバッグをつくる。
- ・布は110cm×50cm～100cm、裏地をつけない。

⑤「あなたのためのおべんとう」コンクール ※県大会へのエントリー受付中

- ・1時間30分以内にお弁当をつくる。チームで参加できる。
- ・今年の課題も「魚」を使った調理。魚は切り身、冷凍、干物、すり身などでよい。

⑥生徒作品コンクール ※各地区の生徒作品展に出品可能

- ・授業内や課外に生徒が製作した作品のコンクール。

⑦パソコン入力コンクール

- ・毎日パソコン入力コンクール（団体登録が必要）で行う。

2 競技会の時期

予 選

「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

10月5日（金） レポートと作品を提出 10名選考

送付先 安曇野市立豊科南中学校 中山千代子

送付物 バッグの作品およびレポート（全日中の要項をご覧下さい）

「あなたのためのおべんとう」コンクール

10月5日(金) レポートを提出 8チーム選考

送付先 須坂市立墨坂中学校 赤羽美和子

送付物 レポートおよび材料表(全日中の要項をご覧ください)

生徒作品コンクール

10月11月に行われる各地区で行われる創造ものづくり教育フェアに出品する。

パソコン入力コンクール

9月~10月の秋季大会の各課題の上位に全国大会出場権を与える。

各学校で「毎日パソコンコンクール」秋季大会に申し込みをする。

県大会

木工チャレンジコンテスト【製作部門】

11月3日(土) 松本市立清水中学校

全国大会と同じ自由課題で競技を行う。

「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

11月3日(土) 松本市立清水中学校

全国大会と同じ課題で競技を行う。(プレゼンあり)

「あなたのためのおべんとう」コンクール

11月3日(土) 松本市立清水中学校

全国大会と同じ課題で競技を行う。(プレゼンあり)

創造アイデアロボットコンテスト

11月17日(土) 旧飯山市立第三中学校体育館

N-robot部門, 授業内部門, 応用部門, 映像部門

生徒作品コンクール

11月17日(土) 18日(日) イオン佐久平ショッピングセンター

関東甲信越大会

12月2日(日) 東京都 被服選考, ロボコンについて競技を行う。

全国大会

1月26(土), 27日(日)

東京都 新木場JKホールディングス	木工, アイデアバッグ
中央区立佃中学校	ロボコン, 作品展, パソコン入力
女子栄養大学	お弁当

3 お問い合わせ

小諸養護学校 小須田広利

電話0267-22-6300 FAX0267-26-1069

メール koss@avis.ne.jp

※全日本中学校技術・家庭科研究会のHPもご覧ください。 <http://ajgika.ne.jp/>

「創造ものづくり教育フェア」(http://ajgika.ne.jp/page.php?p=fair_13) をご覧ください。

ロボコンに関してはN-robotのページ(<http://n-robot.com/>) もご覧ください。

※長野県技術・家庭科教育研究会ホームページ(<http://www.gika.jp>)からもリンクしてあります。